

医療安全についてのお願い

本院では、患者さん・ご家族の方に安全・安心な医療をお届けするよう、病院全体で医療安全に取り組んでいます。

しかしながら、現時点で最新・最良の医療を行っても、時には病状が進行することがあります。また、薬剤、検査、治療では、一定の確率で副作用や合併症が起こります。不幸にしてそのような副作用や合併症が発生した場合でも、本院はその診療に全力を尽くすことはもちろんですが、その診療は健康保険を用いて行い、診療費用を請求させていただきます。万一、本院の診療に過失があつて患者さんに障害が発生した場合には、診療費用は請求いたしませんし、その障害に対しては補償をいたします。ただし、本院の診療の過失によらないものに関しては、その限りではありません。

また、入院生活を安全に過ごすためには、患者さん・ご家族の方のご協力が欠かせません。以下の点につきましてご協力をお願いいたします。

1	現在使用されているお薬は、全てご持参ください	現在使用されている全てのお薬と、お薬手帳やお薬の説明書は必ずご持参ください。入院後の治療によっては、お薬の調整が必要な場合があります。
2	お名前やお薬の確認にご協力ください	患者さんご本人であることを確認するため、ご自分からフルネーム（姓名）を名乗っていただいております。
		リストバンドを着けさせていただきます。 注射薬や飲み薬はご自分の名前のものであることをご確認ください。
3	食物や薬物でのアレルギー、その他重要な身体情報をお申し出ください	特定の食物や薬物にアレルギーがある方は医師または看護師にお知らせください。
		透析を行うためのシャントやペースメーカーなど体内に医療機器や金属がある方は医師または看護師にお知らせください。
4	転倒・転落にご注意ください	「転倒転落防止へのご協力のお願い」をお読みください。入院されましたら「転倒転落防止対策のビデオ」をご家族と共に、お早めにご視聴ください。
5	入院されている病棟から離れるときは看護師にお声かけください	病院の敷地の外に出かける場合は、外出届・外泊届が必要ですので医師または看護師にお申し出ください。
		所在がわからないときは、連絡先への連絡や、必要に応じて院内外の捜索や警察への通報をさせていただくことがあります。
6	治療は十分な理解と合意の上でお受けください	医師からの説明は、患者さんお一人ではなく、なるべくご家族の方と一緒にお願いします。
		医師の説明内容でわからない点や納得できないことがありましたら、ご遠慮なくお尋ねください。十分に理解、納得した上で治療や検査、手術、輸血を受けてください。同意書は、ご納得の上でご署名ください。
7	安全な手術・検査等の実施にご協力ください	手術部位の間違いを防ぐために目印（マーク）をつけさせていただきますことがあります。マークを付ける場合は、手術実施への同意をいただく際に併せて、患者さんにご家族の方に説明いたします。
		入院までに、髪、まつ毛のエクステンション、手足のネイルメイクは除去してください。指輪等の装飾品類は外せることをご確認ください。手術や検査に支障をきたします。
8	わからないことはお尋ねください	困ったこと、わからないこと、変だなと思ったことがありましたら、ご遠慮なくお尋ねください。